

Vol.29

令和6年
4月発行

久留米広域

消防だより

いつ起ころか
分からぬ災害

その備え・予防はできていますか

令和5年7月の大雨災害

令和5年7月10日未明に福岡県、佐賀県、大分県で線状降水帯が発生。降り続いた大雨の影響により、当消防本部管内では広範囲の浸水被害に加え、久留米市田主丸町において複数の死傷者を出す土砂災害が発生しました。大量の土砂と流木が多数の家屋を巻き込む大規模な災害であったことから、福岡県消防相互応援協定に基づいて他消防本部の応援も得ながら、全力で救助・救出活動にあたりました。



河川の氾濫により一帯が浸水(久留米市大橋町 上空) [福岡市消防局 提供]



浸水地域で救出活動を行う消防隊

近年に発生した大規模災害

令和6年能登半島地震

1月1日に石川県能登地方を震源として発生した地震では、最大震度7を記録。地震による死者が241人、全壊した建物も8,027棟にのぼるなど、石川県を中心に甚大な被害をもたらしました。

輪島市で発生した火災では、約240棟が焼損しました。出火原因は、地震の影響により屋内の電気配線が傷ついて発生した電気火災の可能性があると考えられています。(調査継続中)

※上記数値は、総務省消防庁が発表した3月5日時点のもの



倒壊した建物で救出活動を行う消防隊【高崎市等広域消防局 提供】



消火活動を行う消防隊と焼け野原になった商店街【糸魚川市消防本部 提供】

平成28年糸魚川市大規模火災

12月22日に新潟県糸魚川市で発生した火災は、フェーン現象を伴う強い南風の影響により、145棟が焼損する大規模火災となりました。

県内外の消防本部から138台もの消防車両が応援に駆け付けましたが、完全に消火するまでに約30時間を要しました。

火災原因是、飲食店の大型コンロの消し忘れにより、中華鍋が過熱され、コンロ周辺に付着していた油かすが発火したものと判定されています。

様々な災害に対応するために

当消防本部では、様々な災害を想定して日頃から多岐にわたる訓練を実施しています。災害現場での活動は、消防団や他の消防本部及び関係機関との連携が必要になることから、定期的に合同訓練を実施しています。

消防団との訓練

消防団は、地域と住民の皆さんの安全を守る重要な役割を担っています。

建物火災に対する消火訓練だけでなく、長い距離を送水する中継訓練や重量物の下敷きになった場合の救出訓練など、連携を深めるための訓練を実施しています。



山林火災を想定し、山頂に消火用の水を送る中継訓練



重量物の下敷きになった人をバールなどを使って救出する訓練



土砂に埋まつた人を救出する訓練を筑後地域の消防本部合同で実施



高速道路での災害を想定した図上訓練を警察やNEXCOと合同で実施

他消防本部や関係機関との訓練

大規模災害が発生した場合などは、他の消防本部や関係機関が応援に駆け付けるため、スムーズに活動できるよう合同で訓練をしています。

救出訓練のような実動訓練だけでなく、地図や模型などを使いながら、それぞれの機関の役割と動きを確認する図上訓練も行っています。

災害への備え・火災の予防はできていますか

早めの避難のために



お住まいの市・町では、住民のみなさんが安全な避難行動につなげられるよう、危険な箇所を示したハザードマップなどが作成されています。その種類は、土砂災害・浸水・高潮・津波など様々です。起こり得る災害に備えて、各種マップをチェックし避難場所や経路を事前に確認しておきましょう。

各市町のハザードマップは、右の二次元コードから確認できます



久留米市



大川市



小郡市



うきは市



大刀洗町



大木町

自然災害で発生する通電火災を防ぐ

地震や台風、浸水等の自然災害で停電となり、復旧後に通電火災が発生することがあります。

地震により停電
家具が転倒

電気コードが
下敷きになり損傷

停電から復旧した
後に電気コードが
ショート

近くの
燃えやすいものに
着火し火災発生

大雨により停電
床上まで浸水

電化製品が水に
浸かり損傷

停電から復旧した
後に電化製品
内部から発火

電化製品の樹脂に
着火し火災発生



通電火災を防ぐために次の点に注意しましょう！



- 家具の転倒防止や感震ブレーカーを設置する
- 停電中は、電気機器のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜く
- 停電中に自宅等を離れる際は、ブレーカーを落とす
- 再通電時は、電気機器等に破損はないか、配線やコードが損傷していないか確認する



感震ブレーカーについてのコチラ

家庭用ガスコンロからの火災を防ぐ



コンロからの出火は、全国的に住宅火災の主な原因のひとつになっています。
火災を防ぐために次の点に注意しましょう。

- 調理中にコンロから離れない
- コンロの周りに燃えやすいものを置かない
- 換気扇や魚グリルなどは定期的に清掃する
- 安全機能(Siセンサー)付きコンロを使用する

Siセンサーの
機能はコチラから
ご確認ください。



「災害を知ることも重要です！」

消防防災センターで体験

お問い合わせ
電話番号

0942-38-5194

久留米広域消防本部の2階にある消防防災センターでは、地震や強風などの体験をすることができます。開館日などの詳細は、二次元コードからご確認ください。



消防士募集 令和6年度 消防職員採用試験 日程

令和6年度の採用試験は、年齢で募集区分を設けて2回実施します。募集区分や日程は次のとおりです。

募集区分	受験が可能な年齢	試験案内 申込書配布開始	第1次試験日	第2次試験日
消防職A	平成10年4月2日以降、 平成15年4月1日までに生まれた者	令和6年5月1日(水)	令和6年6月16日(日)	令和6年7月下旬 (2日間)
消防職B	平成15年4月2日以降、 平成19年4月1日までに生まれた者	令和6年7月1日(月)	令和6年9月22日(日)	令和6年11月下旬 (2日間)

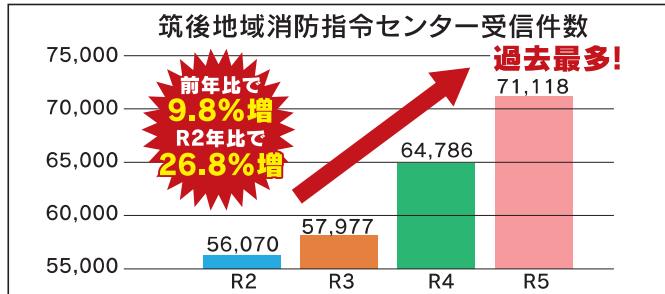
試験案内は、当消防本部のウェブサイトに掲載します。また、消防本部、消防署及び出張所の窓口や構成市町(久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町)の庁舎の総合案内でも配布を予定しています。

受験資格、試験日程は、変更になることがありますので、必ず当消防本部のウェブサイトで確認してください。

119番通報の適切な利用をお願いします

令和5年は、筑後地域消防指令センター(※)の119番受信件数が71,118件を記録し、初めて7万件を超えたました。

※筑後地域の7消防本部(久留米広域、大牟田市、柳川市、甘木・朝倉、筑後市、八女、みやま市)の119番通報を受信しています。



119番は緊急時に使用する電話回線です。

119番通報の中には、下記のような**緊急性がない通報**が全体の約1割を占めます。

- 「近くでサイレンの音が聞こえますが、火事はどこですか？」
- 「休日に受診できる病院はどこですか？」

119番の電話回線は、同時に受信できる数に制限があります。

不要不急の通報が多くなると、消防車や救急車を本当に必要とする人の通報がつながらないおそれがあります。

災害情報 や **医療機関情報** は、次の3つの方法で確認することができます。

1 ウェブサイト



災害情報

医療機関情報

久留米消防

2 メール

災害情報

事前登録すると、火災発生時に情報がメールで通知されます。登録は、二次元コードからアクセスしてください。

●メール登録は無料です
※通信料は利用者負担となります



3 電話

災害情報

電話番号

050-1807-4010

各種災害の出動情報(救急除く)を電話で確認できます。

●合成音声での案内となります
※通話料金は利用者負担となります

こちらは久留米広域消防本部です。
ただいま、〇〇市〇〇町で火災が発生しています。



医療機関情報

電話番号

#を押して7119

福岡県が実施している「医療機関案内・救急電話相談」につながります。

●相談料は無料です
※通話料金は利用者負担となります



ご寄贈いただきました

令和5年4月1日～令和6年3月31日

ダイハツ九州久留米工場 様 から

AEDトレーナー

令和5年8月30日

「地域の救命率の向上のために」と、応急救命講習用AEDをご寄贈いただきました。普通救命講習や一般救急法指導で活用し、たくさんの方にAEDの使用方法を知ってもらえるように努めています。



一般社団法人 大川三潴医師会 様 から

AEDトレーナー・訓練用人形

令和5年9月27日

「応急救命の普及のため」と、応急救命の訓練用AEDと訓練用人形をご寄贈いただきました。普通救命講習や一般救急法指導で活用し、より一層、応急救命の普及に努めています。



久留米広域消防だよりvol.29

〒830-0003 久留米市東櫛原町999番地1
TEL:0942-38-5151(代表) FAX:0942-32-4603
e-mail:ksyousom@kouiki.kurume.fukuoka.jp [ウェブサイトアドレス] <http://www.fire-city.kurume.fukuoka.jp/fire/>

編集・発行/久留米広域消防本部

